

**わが友に贈る**

学会は苦楽を共にする  
励まし合いの世界だ。  
一緒に悩み 折り抜き  
全てを勝ち越えよう/  
我らには信心がある!

2018年6月23日

- 【誕生40周年の学会歌】第1回 広布に走れ 2
- 【職者の眼】マレーシア 国際大学協会前会長 3
- 【読書】／【漫画】「はなさん」 6・7

# 聖教新聞

SEIKYO SHIMBUN

人・空気・未来

**高砂熱学工業**

発行所 聖教新聞社  
〒160-8070 東京都新宿区信濃町18 TEL.03-3353-6111

2018年(平成30年) 6月23日(土)

## 欧州 25カ国が求道の研修会



欧州広布の新時代を！—25カ国から集った友が、人間主義の光大で世界を照らすべく喜びの涙を流す。かなたにサント・ピクトワール山(聖なる勝利山)の雄姿が映える。(トレッツの欧州研修会場で)

**25カ国の誓いの友が参加 南仏トレッツ**

欧州の住居・婦人、ツ、スイス、ギリシア、ハンガリー、アルバニアを、25カ国の代表が集い、トレッツの欧州研修会場で、欧州統一のアイギリス、ドイツ、スウェーデンの代表と共に希望の道を探る。

「首座キエフで開かれた研修会では、グループディスカッションや「異体同心」の御書から、広布の歴史を学び、各国の代表が報告された。ウクライナの状態をニック・トンゲルさんとハサン・ドリオンさん。同国では、4年前に東部で武力衝突が勃発。以来、メンバーは愛する国を平和の業土にと、祈りを重ね、訪問・激励を続けてきた。

地道な取り組みを続ける中、昨年9月から毎月、盛況を開けるまでに。さらに本年5月、同国初の研修会を開催された。

「求道の心を探る。この時、4人の友が脚本を支持した。今、11月18日を目指し、希望の扉を広げよう」と団結を前向きする。一方、ルウェーからは、地区婦人部のハイチ・クベルドを語った。「人立つことから心同心志に語り掛け、全てが始まる。一池



足立総区・花保南地区の座談会では野崎美江子さん、田邊盛さんが心の喜びを語り、工藤伸彦さんが座談会挨拶書を担当した。(足立区内で)

### 座談会から希望は広がる

#### 原田会長は東京足立 永石婦人部長は千葉松戸へ

地域に社会に希望の光を。座談会を各地で開く。21「足立区」の座談会へ。

昨年11月に就任した原田会長は、早稲田地区部長を中心とした座談会を開催。本心に響く言葉が、人々を奮起させた。今年に入ると、座談会を更に広げ、希望の光を届けた。

座談会では、希望の光を届けた。座談会では、希望の光を届けた。座談会では、希望の光を届けた。

和気あいあいと行われた松戸総区・千駄堀地区の座談会。未来の友が「大白蓮華」の御書を拝読し、齋藤勇一さんが御書講義を行った。(千葉・松戸市内で)



千玄室大宗匠の前家元と会見。原田会長と会見。

### 千玄室大宗匠が 総本部へ

#### 茶道裏千家の前家元

茶道裏千家の前家元である千玄室大宗匠が、22日、東京・信濃町で総本部訪問。原田会長、合川主任副会長らと会見された。

千玄室宗匠は、94年に第31回世界大会で、世界6カ国を歴訪し、茶の愛用を促す活動を行った。原田会長は、茶の愛用を促す活動を行った。原田会長は、茶の愛用を促す活動を行った。



千玄室大宗匠と原田会長が和やかに語り合う。(学会本部別館で)

### 大白蓮華 7月号完成

7月号の「大白蓮華」が完成した。この号では、千玄室大宗匠の御書「大白蓮華」を掲載し、その精神を伝える。原田会長は、この号の完成を喜び、読者に読んでほしいと呼びかけた。

**熊谷組**

高める、つくる、そして、支える。

SEIKYO Online

www.seikyoonline.com

**SEIKYO Online**

音楽器のことがなら

お得意情報満載！

下倉楽器

TEL: 03-3293-7706